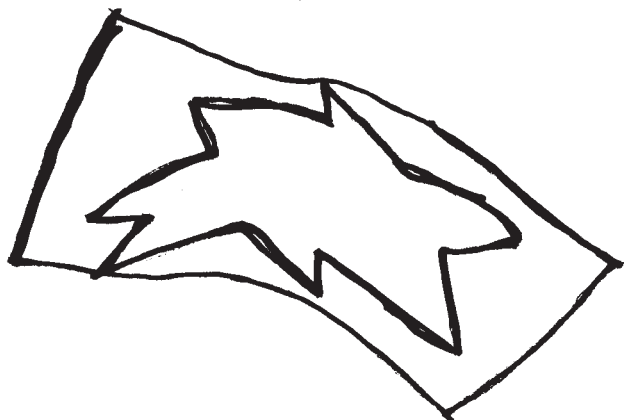


NIPPONの 滅び方



※この作品はフィクションで妄想です。

未来、
世界は二つに
分かれていました。

一つが地球。
もう一つが浮球。

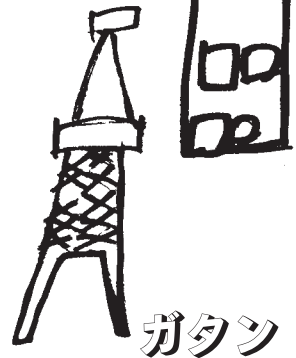


浮球とは、

疑似空間で
作られた星。



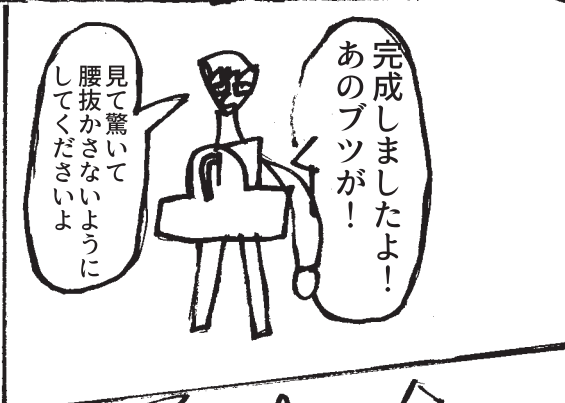
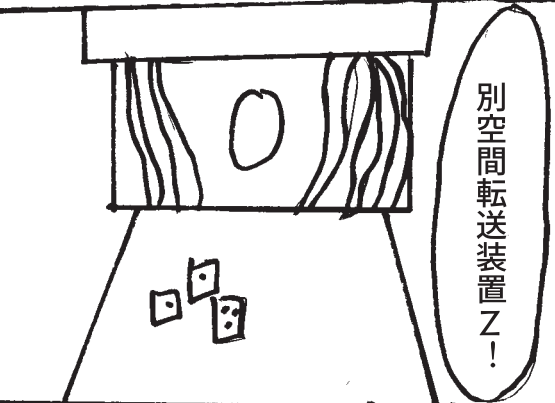
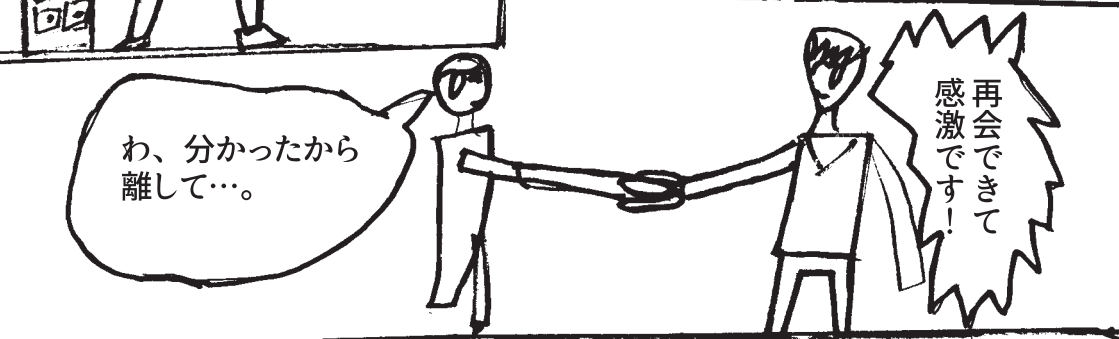
しかし食べ物はまったく
別物でした。



ガタン

なぜこの装置は
恐ろしいもの
だったのでしょうか？

浮球には地球
そっくりな建物が
たくさんありました。





ボリボリ

いやー
ありがとう
ございます！



全て君のおかげだ！
でも…

いやしかし
ここまでできたのも

佐藤

ズマカ



前のやつ



ブツ

これまでの別空間転送装置は、失敗したり、容量が多すぎてパンクしたりしたこともありましたが、その欠点を踏まえて完成したのがこのZです！



確かに見事だが
私には不安が
あるのじゃ。

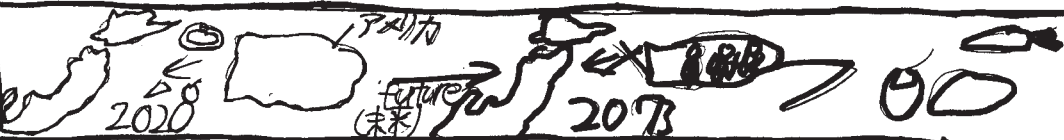
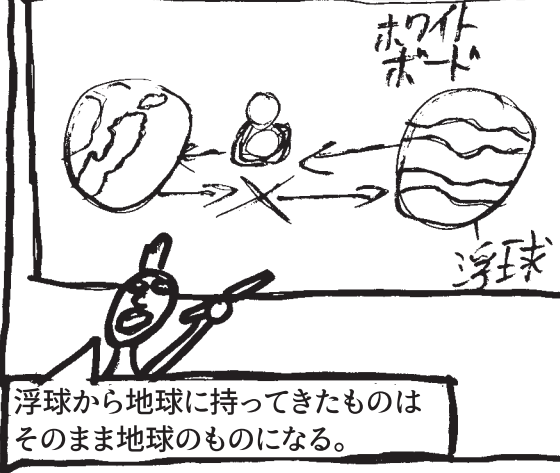


不安？

十億！十億です！



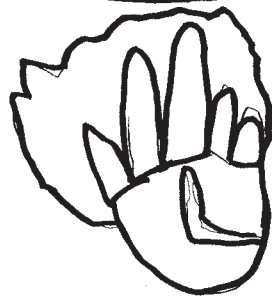
今までは十人、二十人しか入れなかったけど、今回は十億人入れる。



日本はかつて様々なものを輸入に頼ってきたが、人口増加により食べ物の数が減ってきている。そして待ち受けるのはただ一つ 飢餓だ。(しばらく博士の文が続きます。)



そしてこの物質を外国に送ると人々は浮球の憧れを持った人は、浮球の食べ物を更に得ようとするだろう。

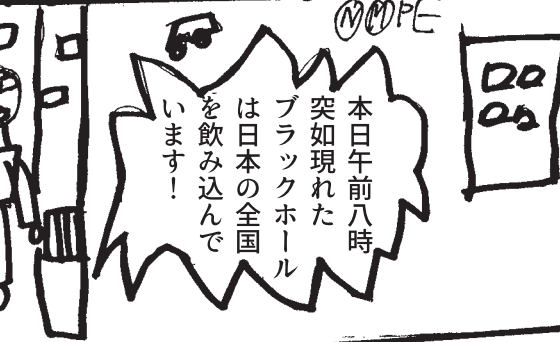
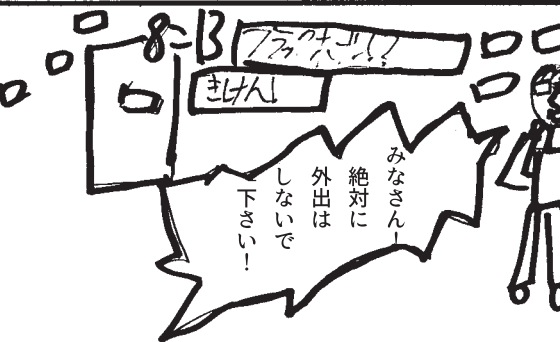


人間は新しいものを見たら欲しがらないわけにはいかない「生き物」だからな。そうすれば戦争はさげられぬ。

しかし、日本政府がこの力を知れば浮球にいる人から食べ物を奪おうとするだろう。





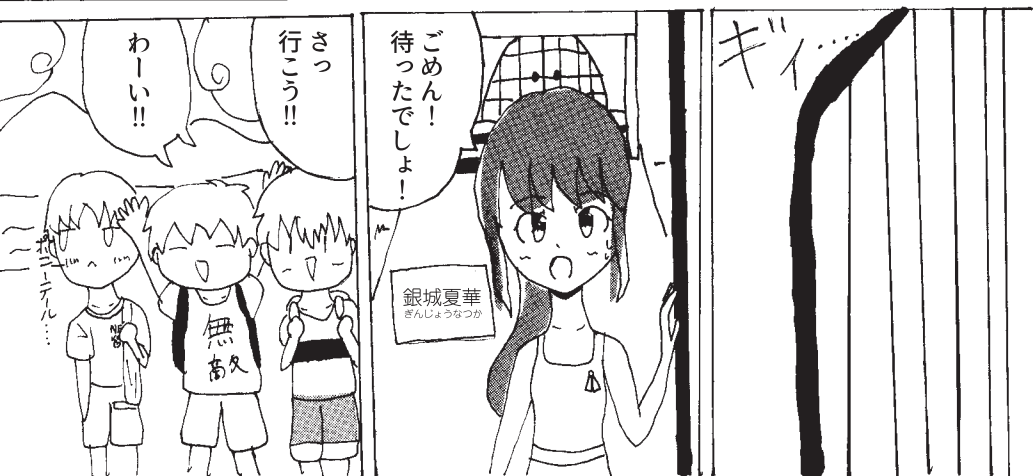
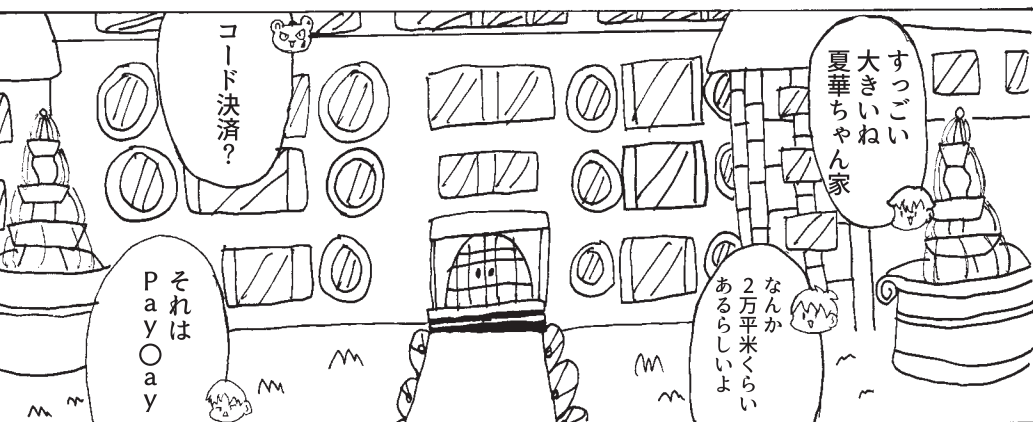
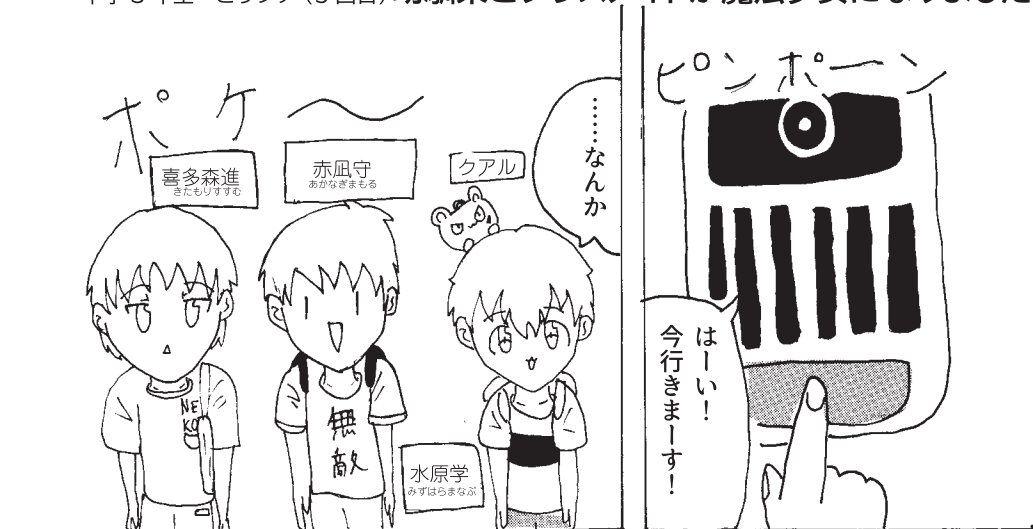


しかし、浮球は、
爆発を起こし、
ある二人の科学者は
行方不明になりました。
そして、日本の歴史は
ここで終わるの
でした。

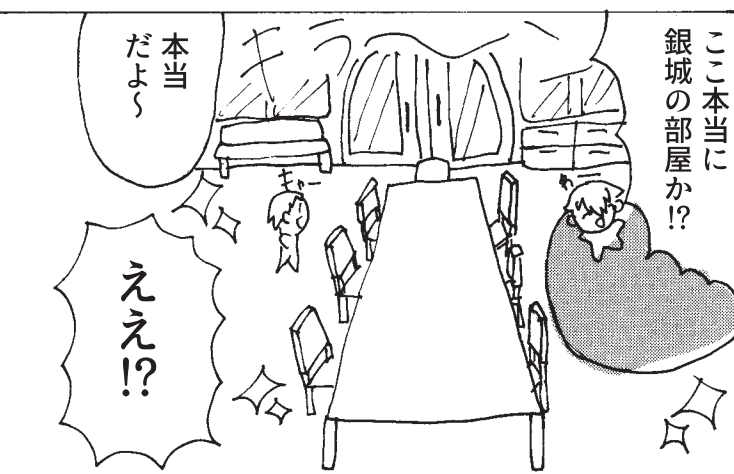
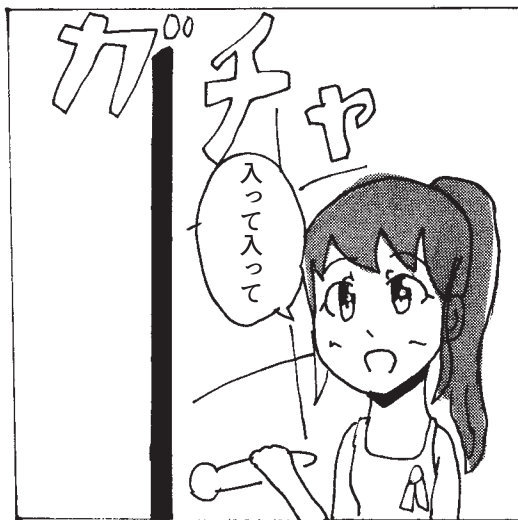
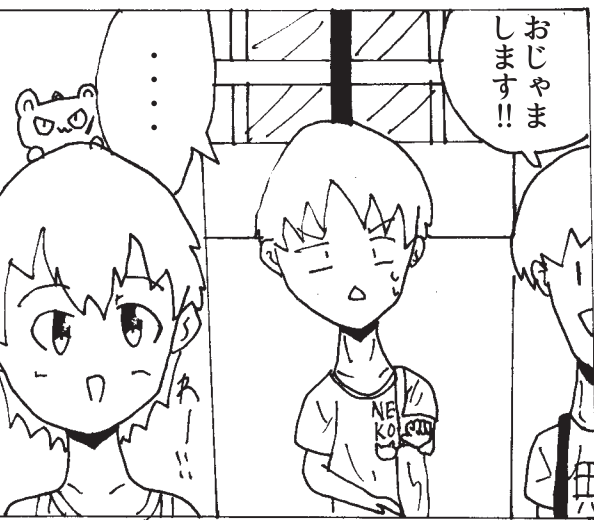
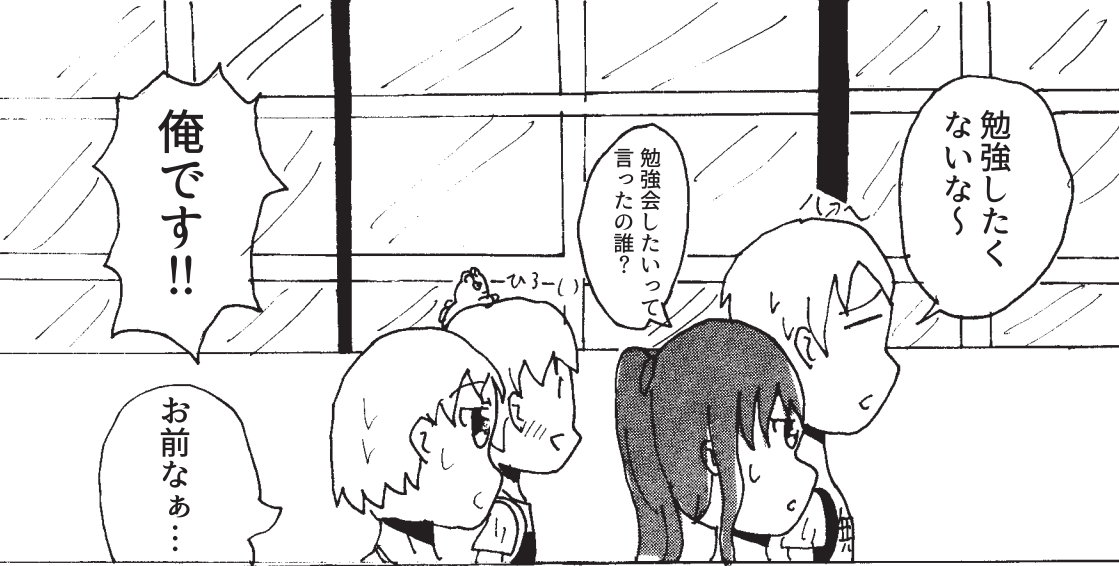
END

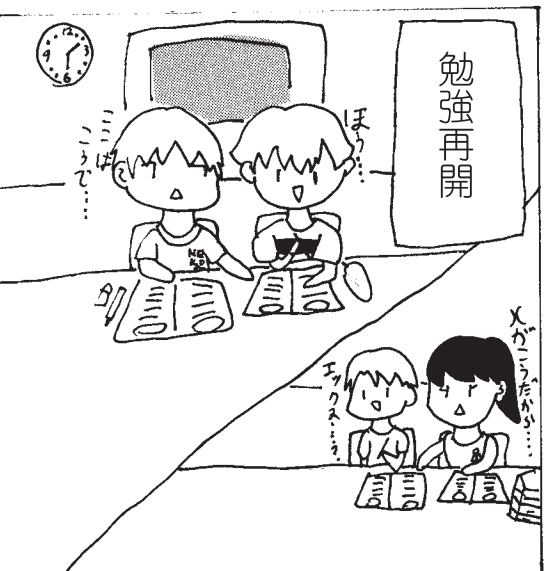
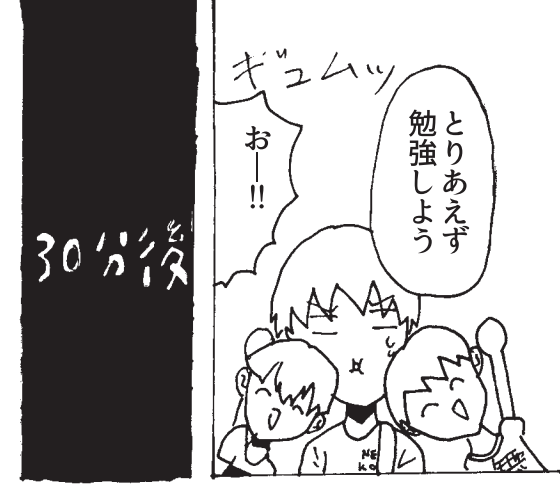
あれから1時間が過ぎ、
日本は完全に浮球に
飲みこまれて
しまいました。

ここまで読んでくれて
ありがとうございました！
絵がやばしすぎて下手なのに
読んでくれて感謝です！
作者は実は物語を生かすのが
得意な人間です！もしかしたら
リクエストすると作品がもらえるか
も知れませんよ！それじゃまた…。



【ポイント】 未来に向けての作文を最後に取り入れ、キャラクターたちが大人になったところ。





あっ



夏華ちゃん

どうしたの？

漢字
間違えちゃった
だけだよ

⑤

既
制
品

キ
セイ
ヒン

を
売
っ
て



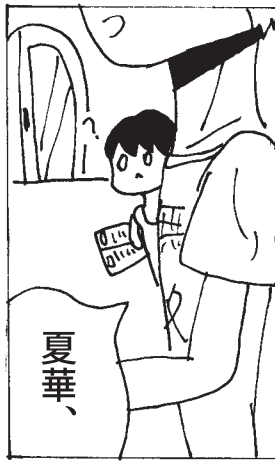
そうなんだろ

まだまだだね

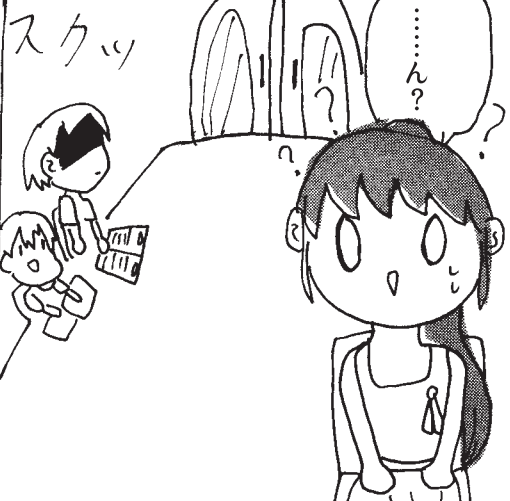
※申です。



夏華、



……ん？



スクッ

てめえ
どこで越前〇ヨーマ
使ってたんだよ!!

一回使って
みたかったの!



無敵

ねえみんな



18歳の自分に
向けて書く作文
あるじゃん
それ、なんて書いた？



俺は、
将来何してるかって
ポエム風に書いた！

なぜ
ポエム



ボクは
彼女できてる
か書いたよ



俺は
いい大学行けて
るか書いた



2人共
すごいね...
とくに学くん

夏華は？

それがね、
今なやみ中



あんなに
なやんでる
夏華ちゃん
初めて見たよ

夏華ちゃん、夏華ちゃん、

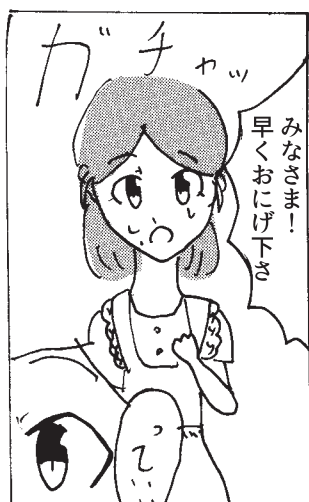
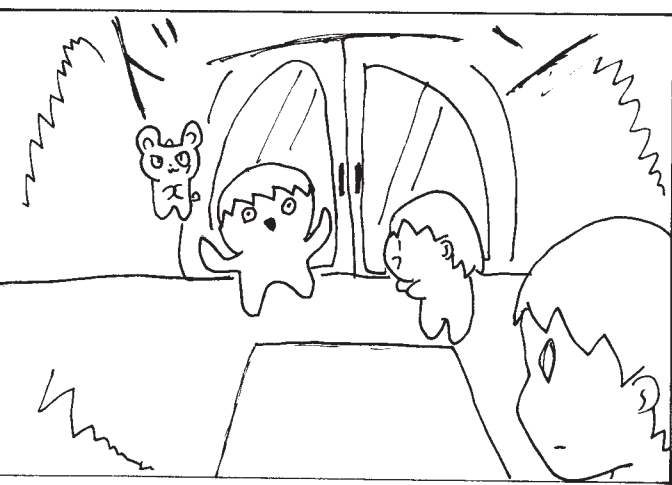
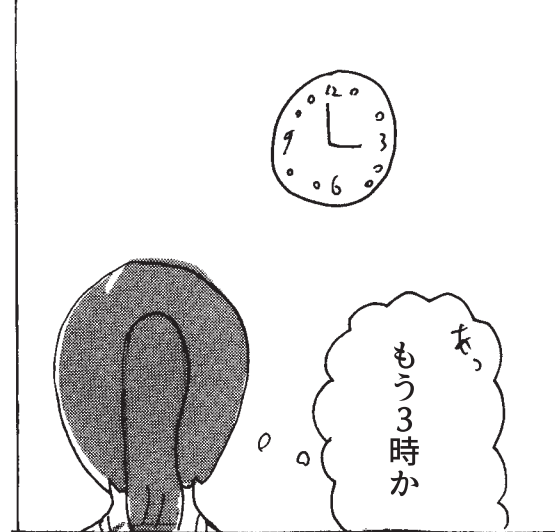
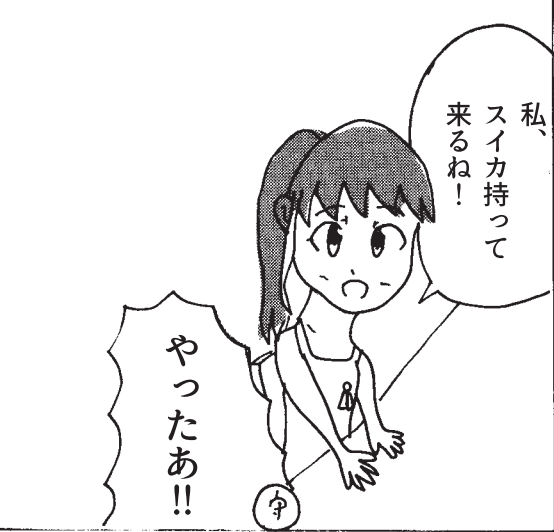


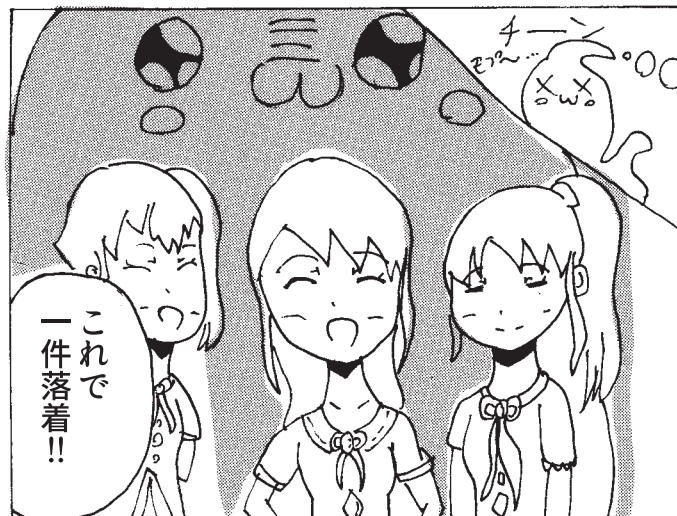
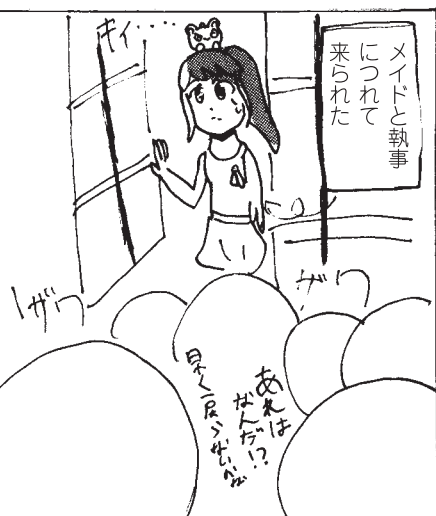
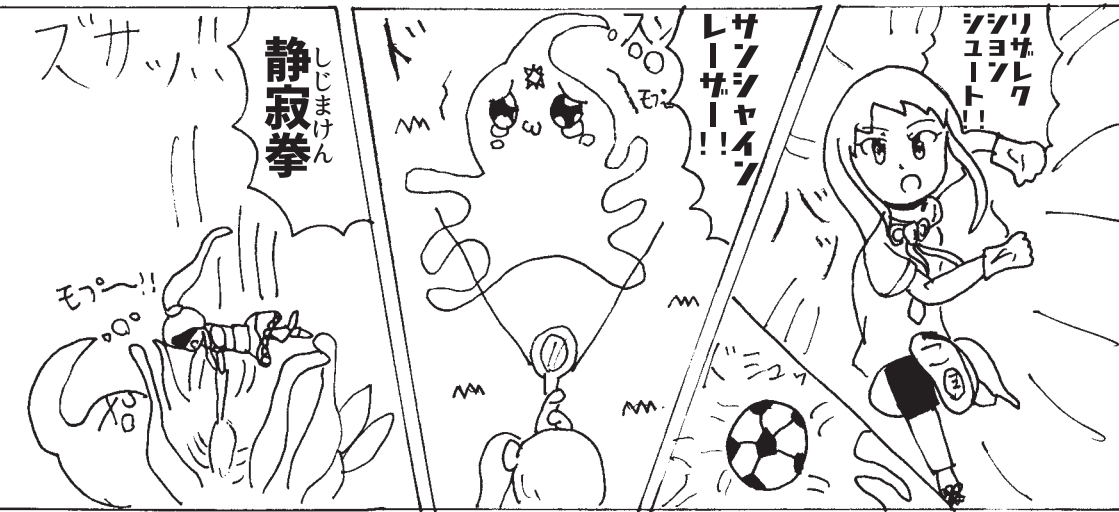
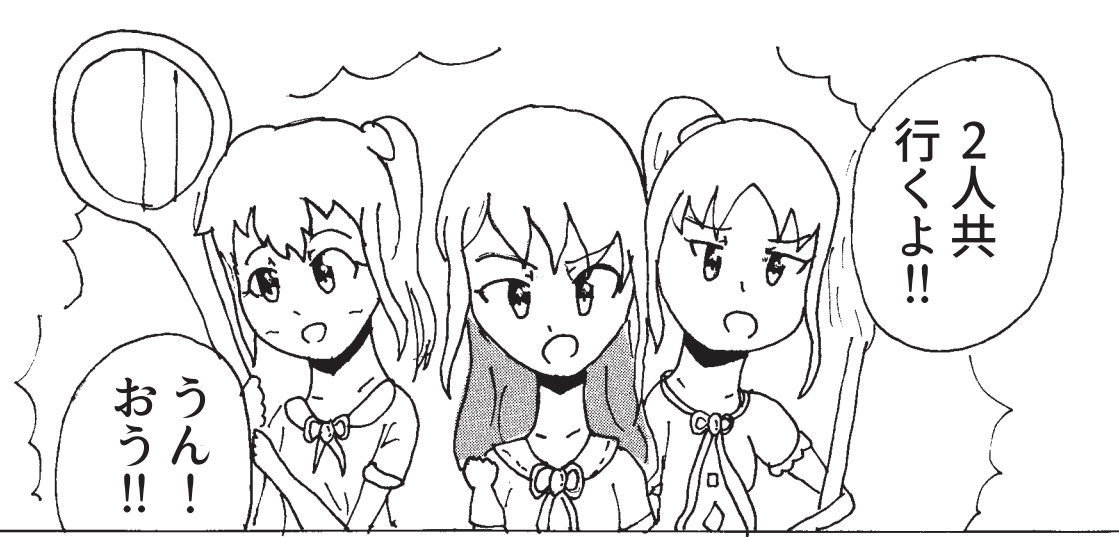
あ

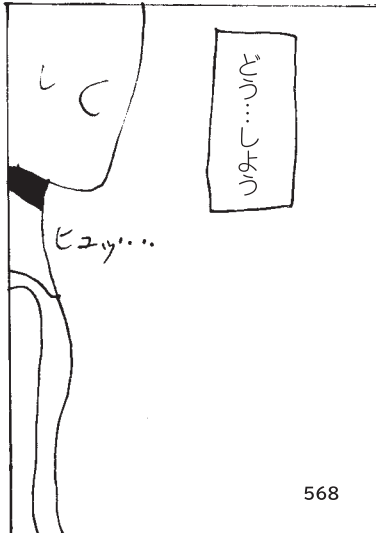
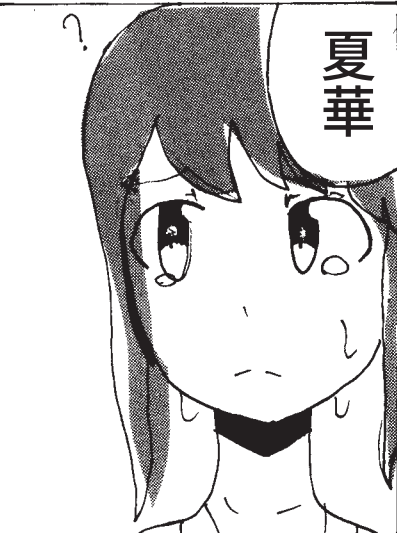
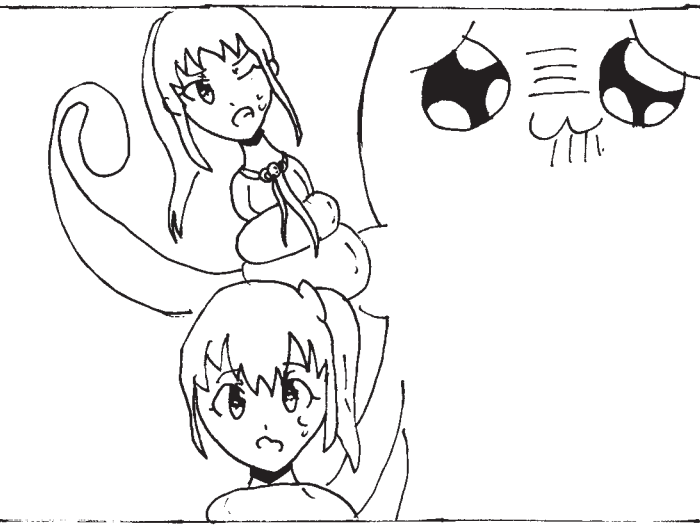
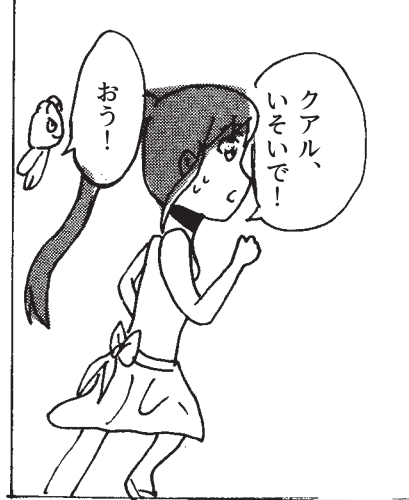


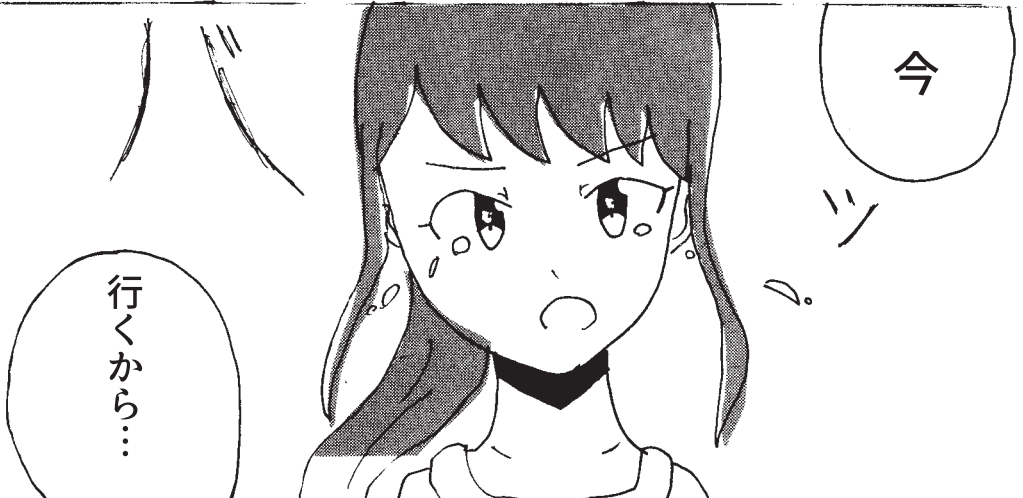
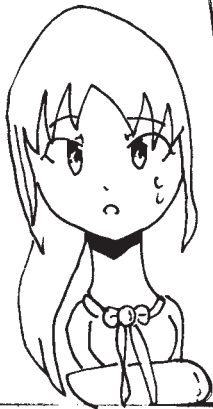
...俺もだ

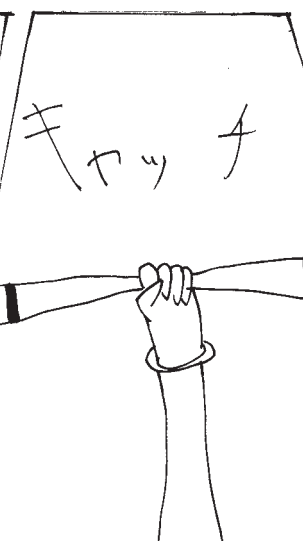
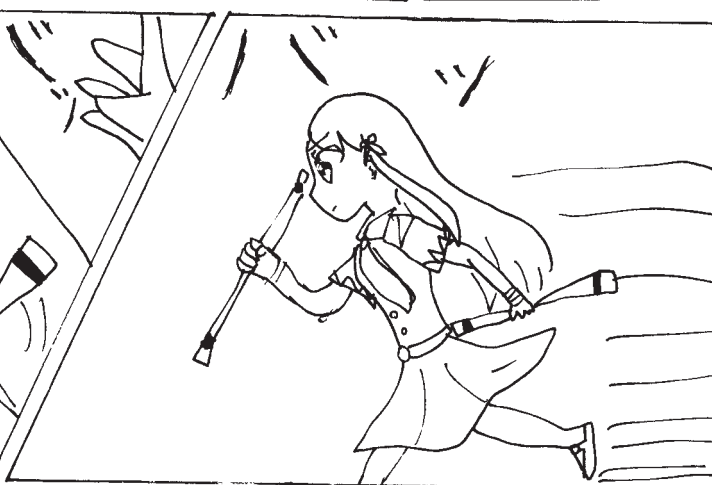
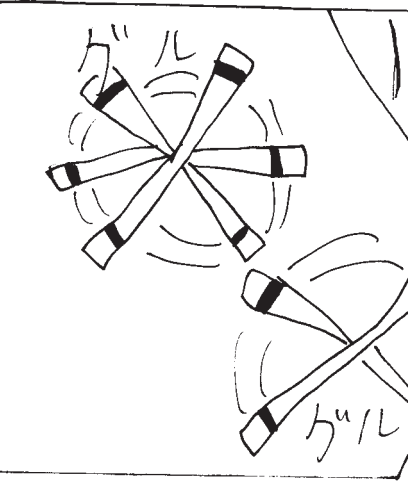
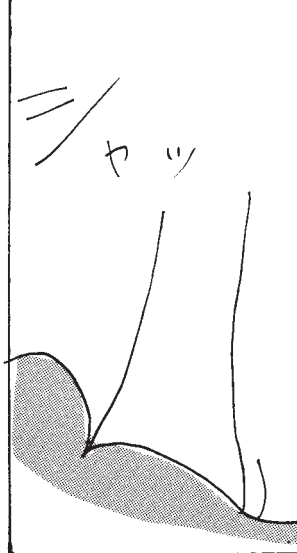
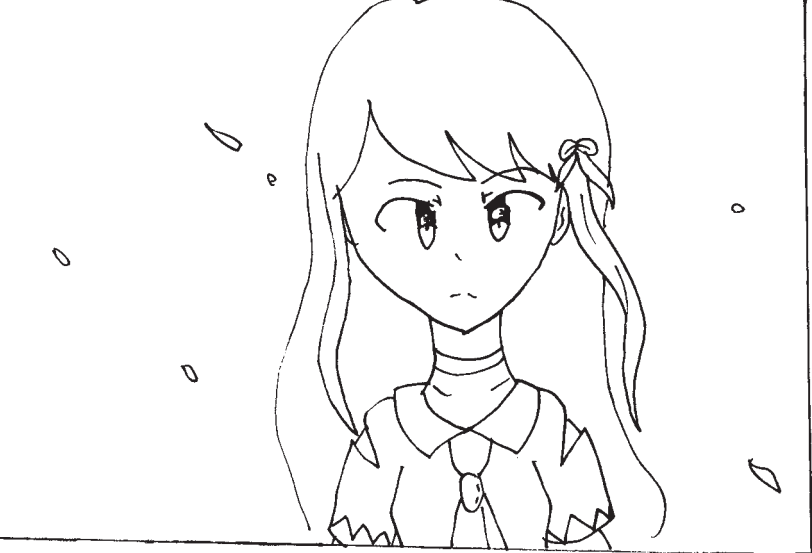




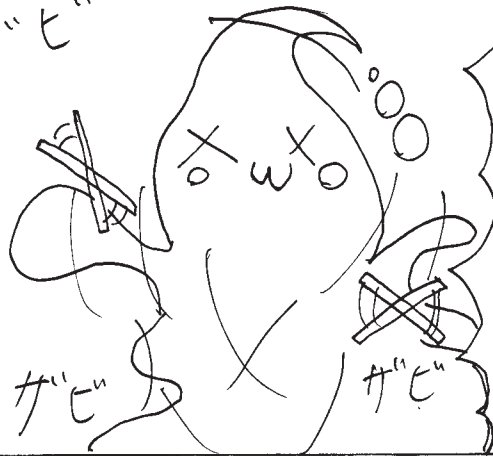






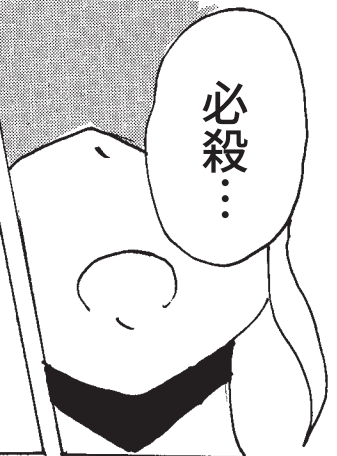


ガッて



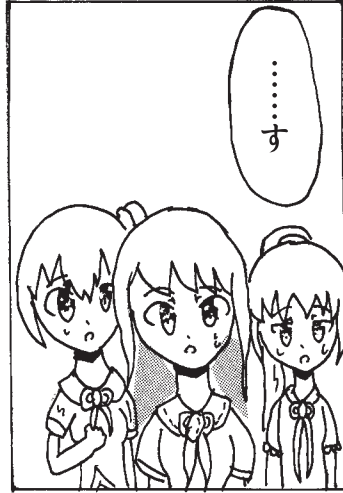
バトンカッティング!!

必殺…

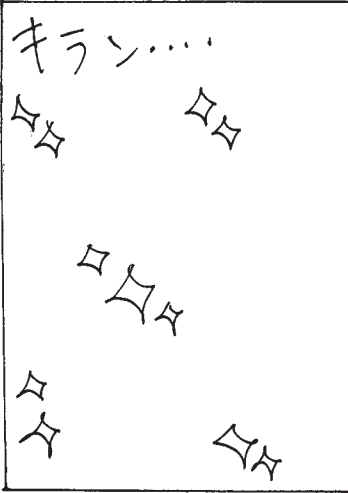


強かったよ!! 感動したぞ!!

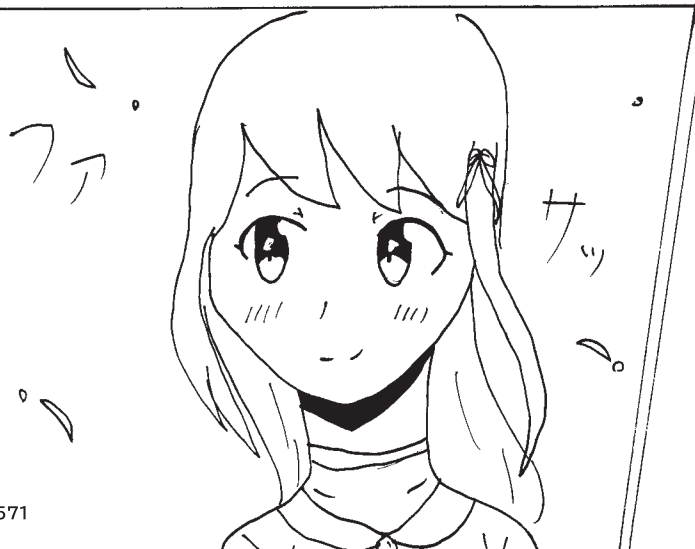
すごいよ ナツカ!!



…す



キラッ…

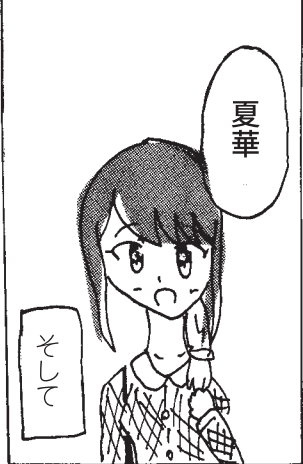


フア

サッ



…ありがとう!!



【コメント】キャラクターたちがみんな魅力的で、楽しい作品でした。ミライも、4人仲がいいのは納得できます。登場人物が多いほど漫画で描くのが大変なのですが、会話のテンポがよく楽しめました。セリフ「無料（タダ）で？」がかわいくて笑いました。



センチメンタル
アドレセント



- 唯月（いつき）
- ・前髪がわずらわしいと最近感じてきた。切りたい。

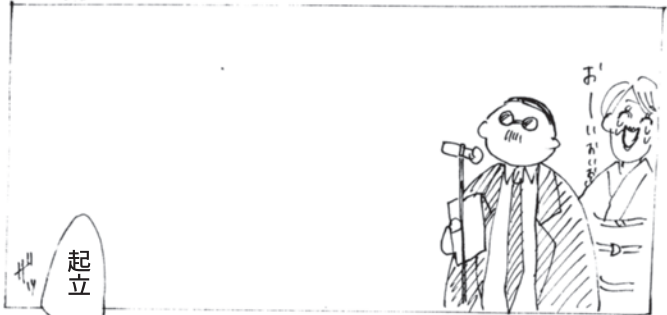


- 万葉（かずは）
- ・いつも空腹
 - ・髪は自然乾燥

3月

進学？
就職？

進学



起立



これで卒業式を
終了します。

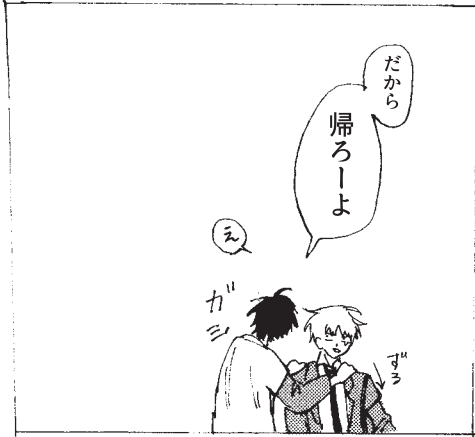
礼

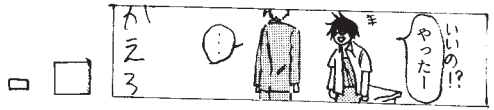
結局今日も
来ないのか

【ポイント】登場人物が将来に行きつくまでにどんな道をたどるかというところで「ミライ」を表現しました。

1年前

いつしよに
帰ろーよー





よく笑う

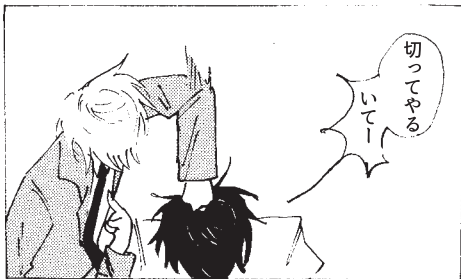


すごく綺麗で

一言多い
バカな奴



前髪のせい
か俺が前髪



切ってやる
いてー



お前なんか
陰気だな

イライラ...



かずはさん
本日欠席



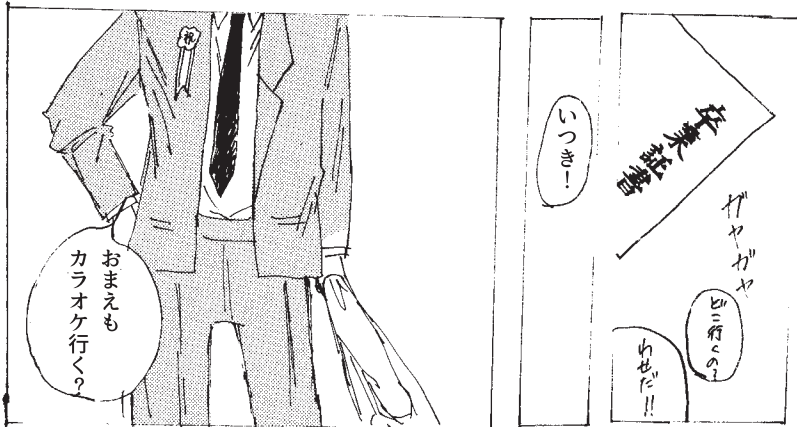
何があつたかは知らないけど、

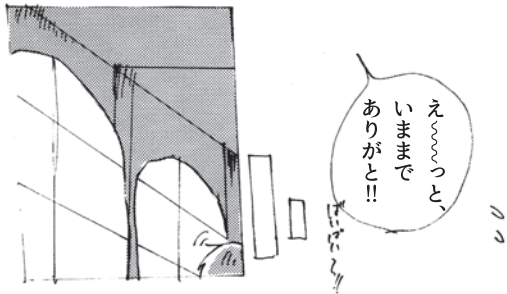
最近かずはくん
来ないね。

お前のごときだし、すぐに顔出して
くれると思つてたよ



い、い、い
し、し、し
仲、仲、仲

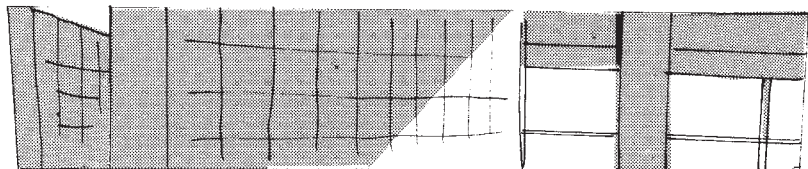




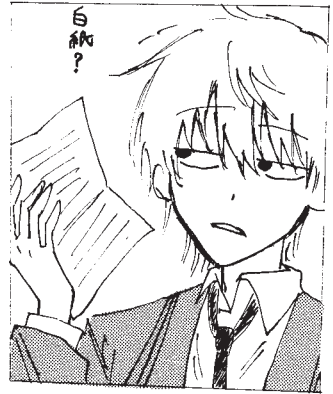
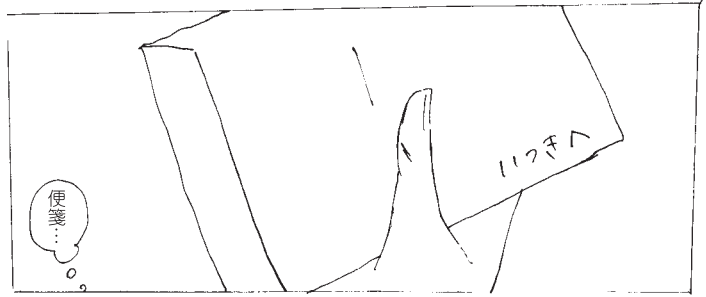
家帰ったら
なにしよう
。。。

もう学校に
来なくて
いいんだ。

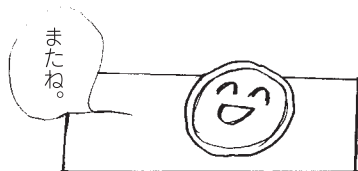
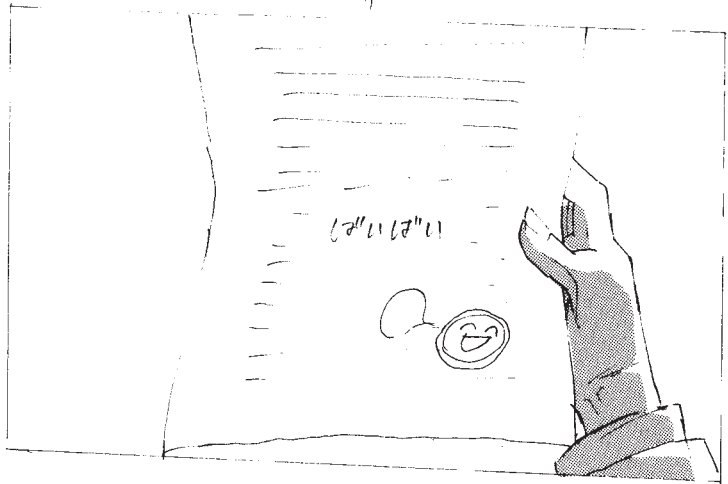
元気に
してっかな
かずは！



ラフレター？



カサ

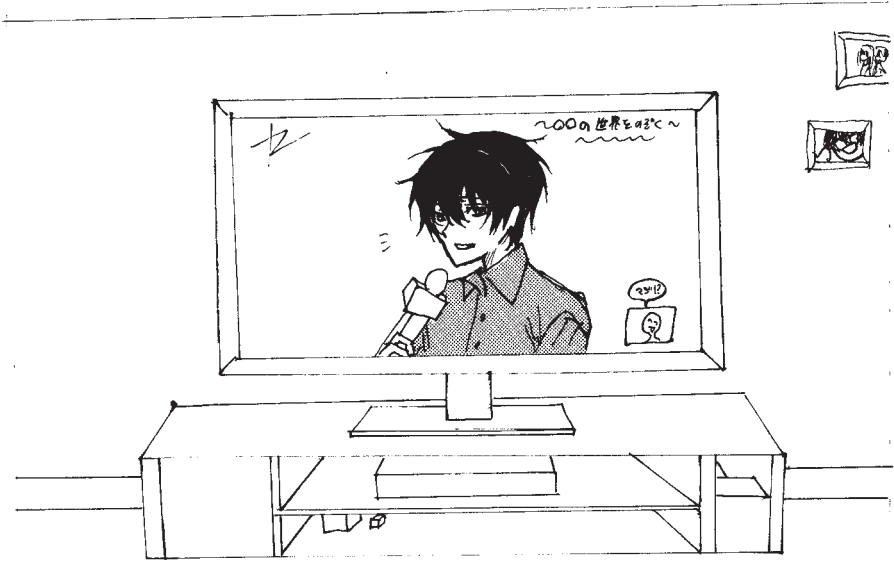




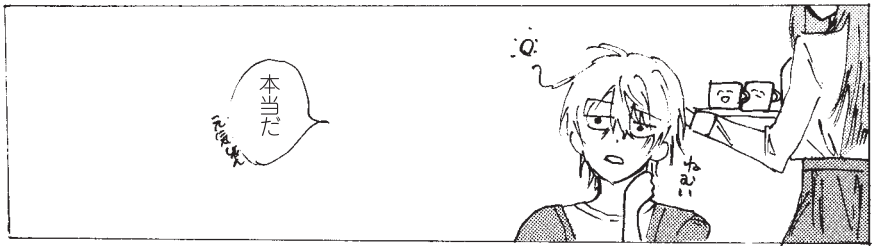
バカだなあいつ…



●
年後




あ
かすはだ





MIKU ♡

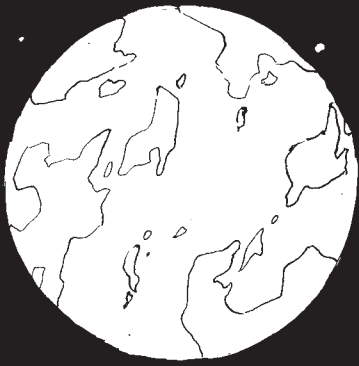
初音ミクが可愛いわ


 テーブルに浴びかけたのは不安
 なしと3があるけれど、さいごまで、
 かまえることしないでたのび、よかよ
 なと思えるよ
 よかったら8mmmmのーいっせよ、

ありがとうございます!! (笑)



ここは地球だが
万・億・兆・京年
たった…



未来の地球

またの名を
ノヴァアース

長年の時を経て
進化しものすごい
世界になって
しまった

動物が完全に
話せたり。
人と植物が合体
したり巨大化などの
進化



まるで
ゲームのように

そんな世界に
住む

一人の人間と
一匹の猫の
物語

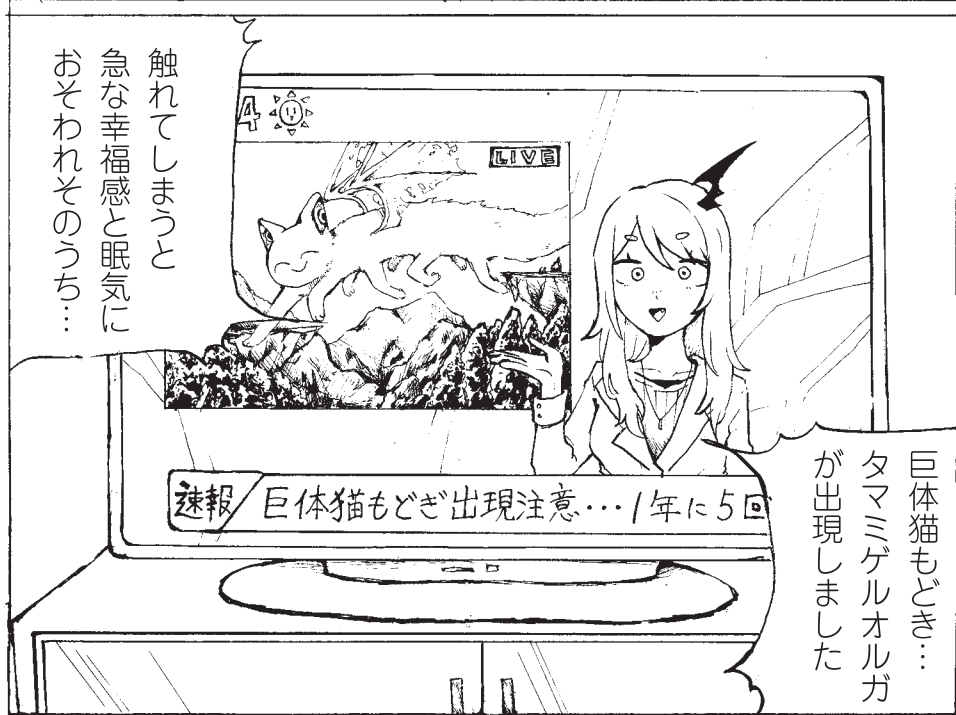
暇だアアア



イカれた
世界のくせに
暇すぎだよ

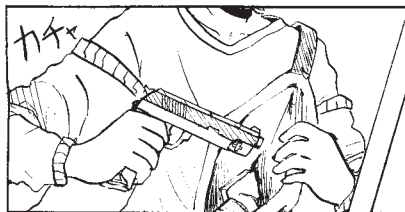
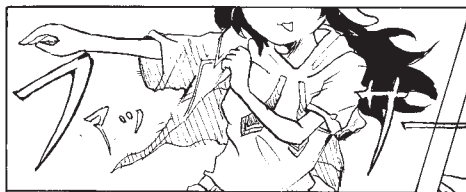


【ポイント】何年もたって地球がすごい進化をしている、ミライになっているかもしれないよね。





すげえー



売つたら
高そうだし



捕まえろって
ことじゃん

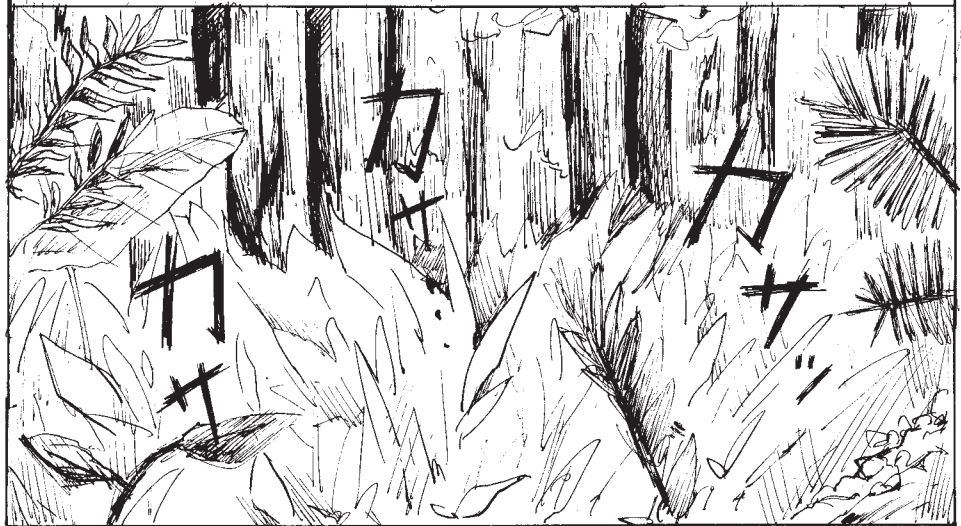
まあ僕も行って
やらんことも
ないけど…

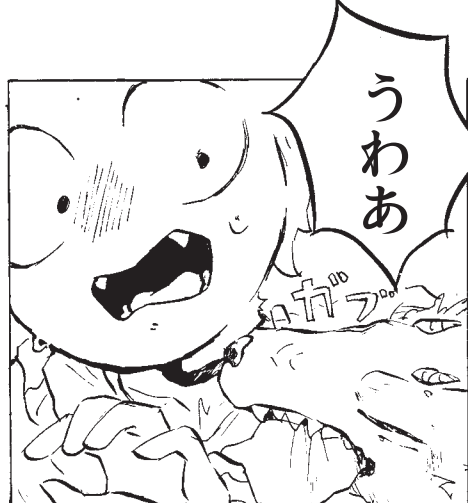
近くの
森じゃん



いざタマミゲル
狩りへ

レッツゴー

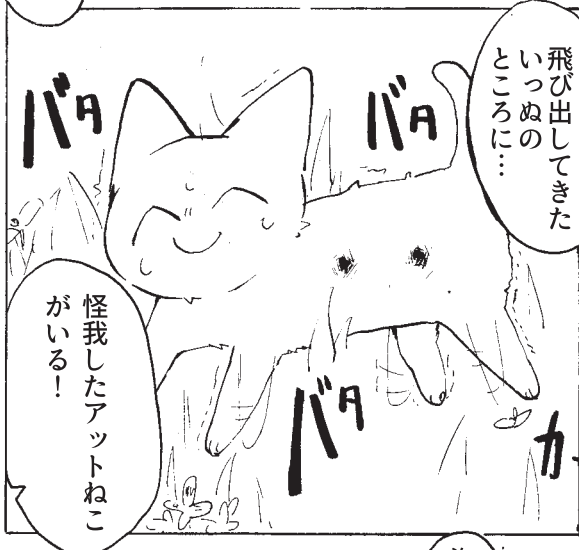






痛かったあ

ホットドックに
つられたのかな

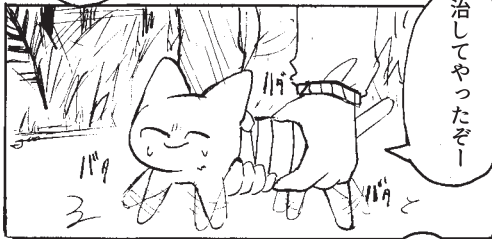


ん？さつき
飛び出してきた
いっぬの
ところに…

怪我したアットねこ
がいる！



無事でよかった

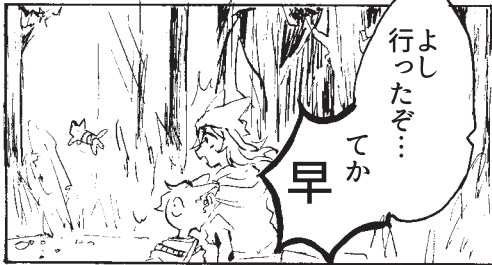


治してやったぞー

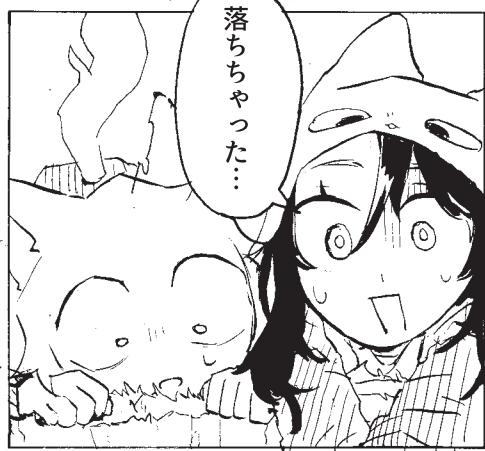
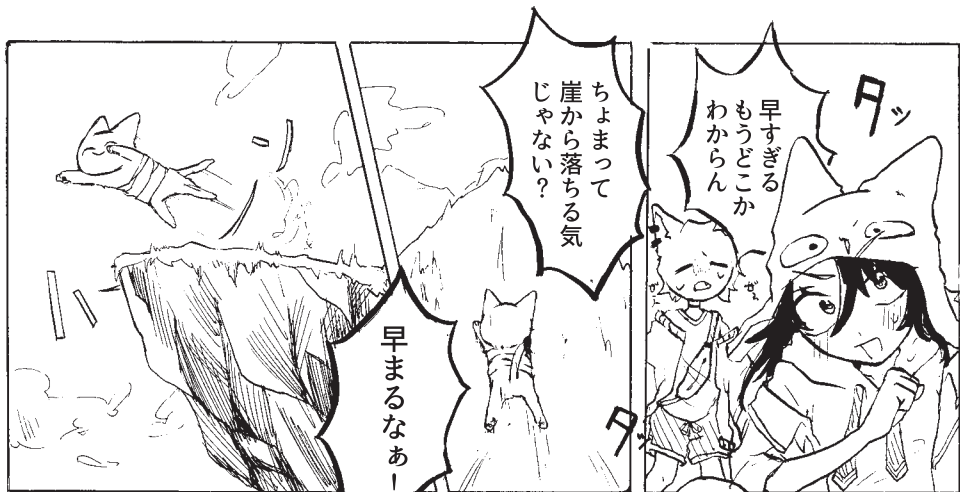


こいつ助けたら
恩恵的なもので
タマミゲルに
あえるのでは

天才か？



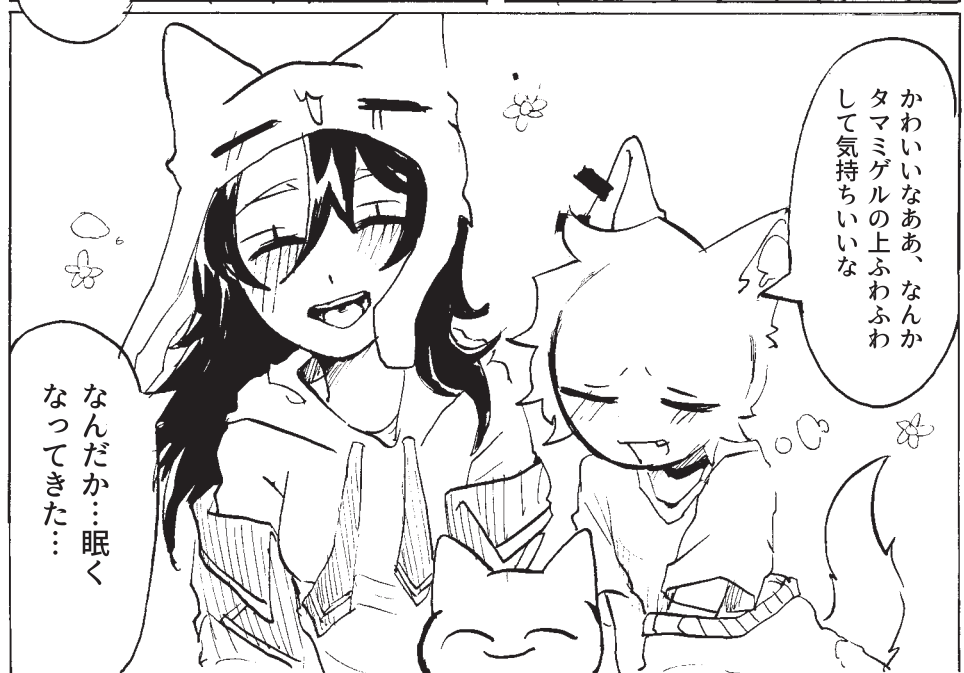
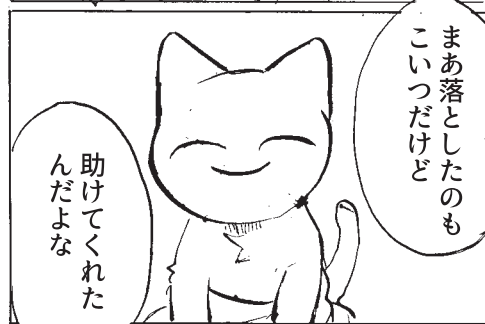
よしたぞ…
てか
早

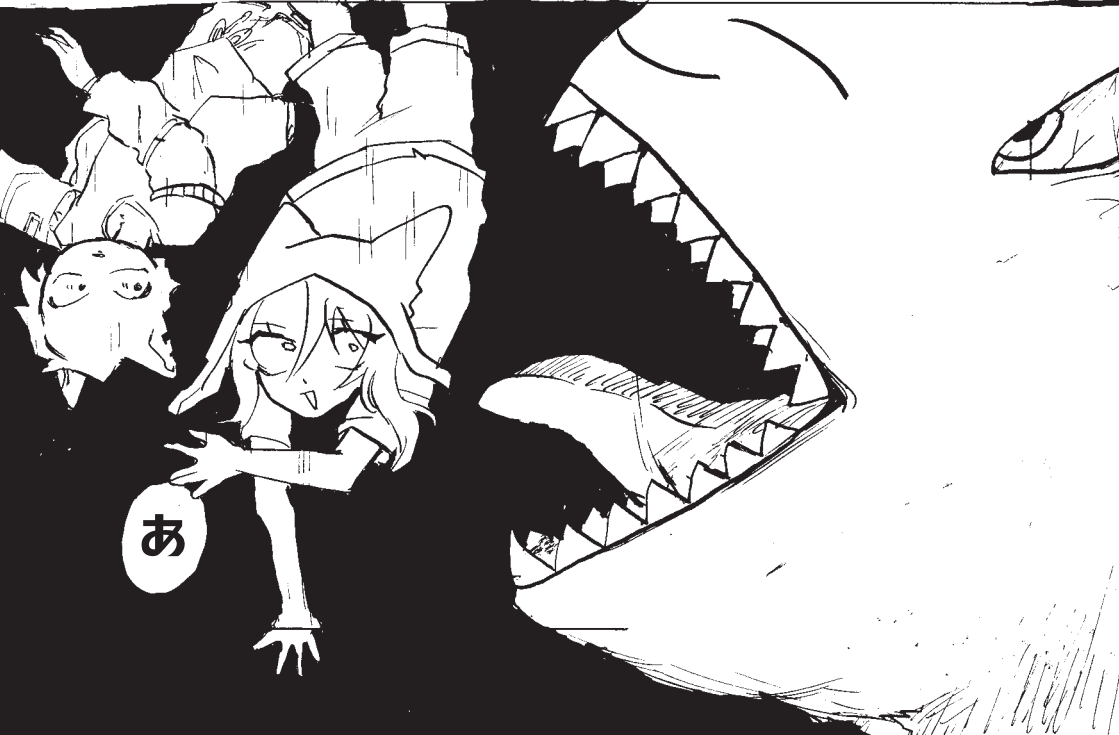
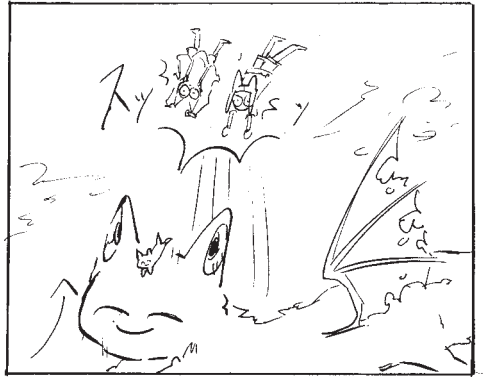
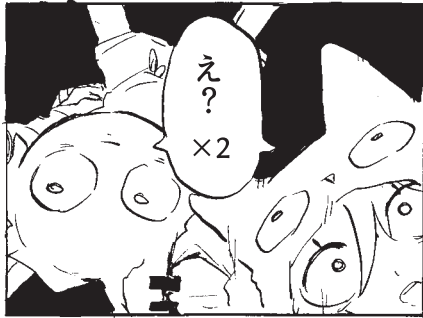
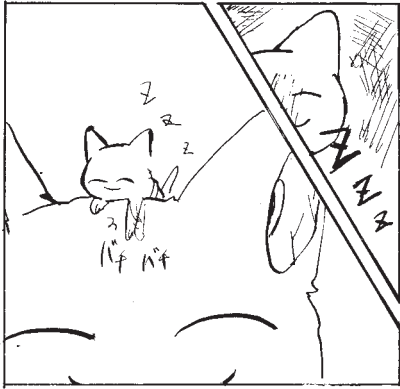


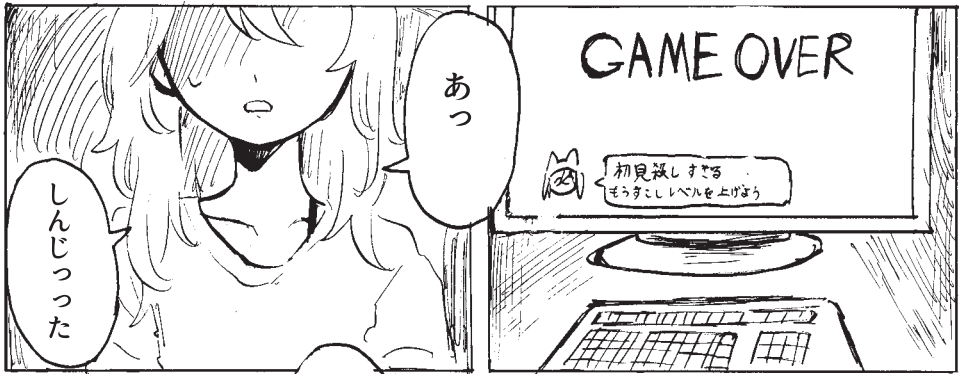


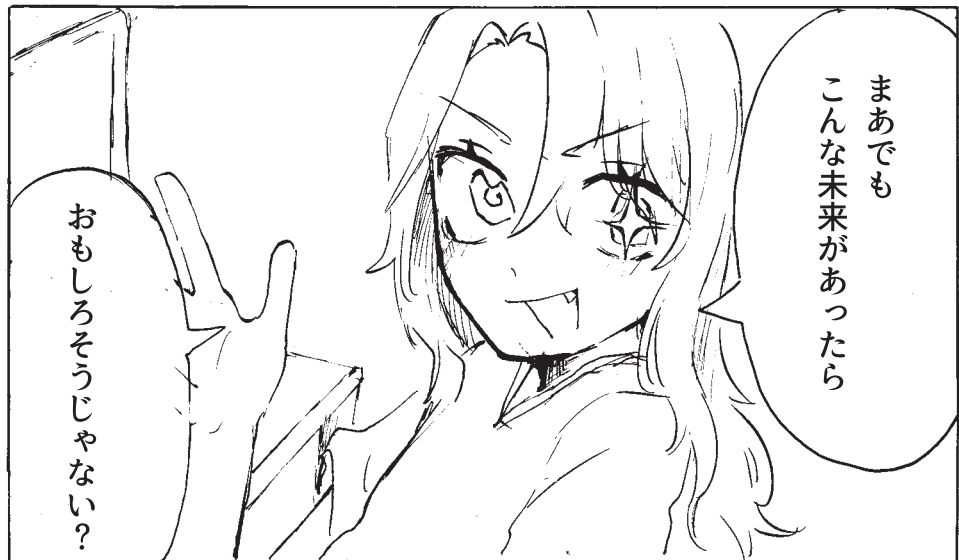
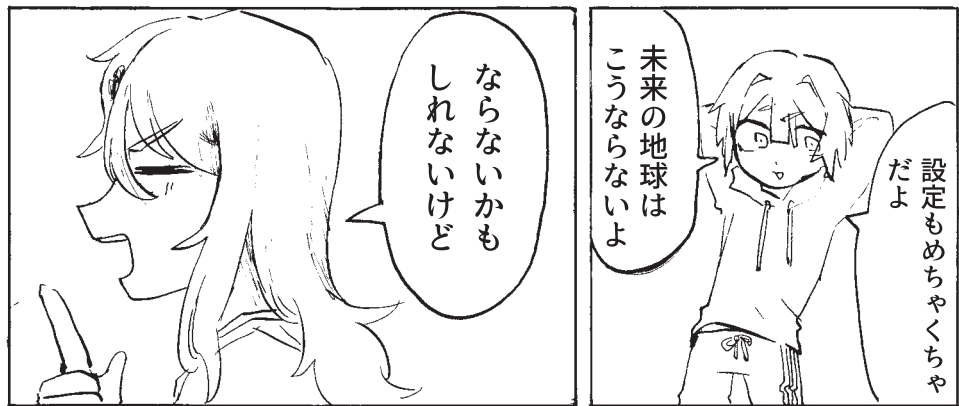
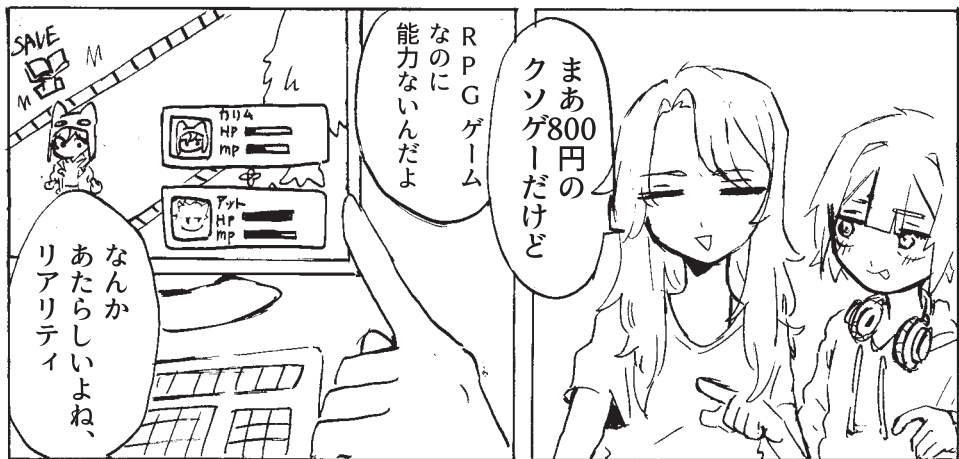
うっ…
はっ!











【コメント】絵もお話もキャラクターもよく練られていて、完成度の高さに驚きました。中学二年生の作品とは思えないです！時間がなかったせい？か後半の絵が荒くなっていますが、物語を読ませる力があり、最後まで楽しめました。よければ作者にはぜひ漫画創作を続けてほしいです。

◎講評を終えて

年始早々から大災害も続き、社会全体が不安を抱えながらスタートした2024年。そんな時代に第5回となるミラマガプロジェクトのテーマは「ミライ」!! 若い皆さんが自分達の将来、郷土の将来、そして地球・宇宙の未来に対して、どんな想いを持っているのか、とてもよく伝わってきました。「推し」に会えたらいいなあとか、アイドルになりたいなあ、こんな横手になったらいいなあ、という自分の夢や希望をストレートに反映した作品に加えて、地球の未来に対する危機感を持ちつつ、それを改善したいという意志を感じるものが多く見られたことに感心しました。しかもその鍵となるのは友情や人間同士の信頼感!! 読んで嬉しいうれしき限りでした。そう言えば、ラストに「夢オチ」が多いのが目につきました。「こんな面白いミライを考えちゃったけど、実際は無理だよなあ」という気持ちがあったと思いますが、しかし夢を夢で終わらせるか、現実にするかも皆さんのミライにかかっています。夢オチではなく、現実のハッピーエンド(レス)を目指して、これからも頑張ってくださいね!!

(部活代表:江上)

講評者の紹介:『合同会社部活(ぶかつ)』に所属する3人の編集者(江上英樹、神村正樹、佐藤祐二)。「物がたりと物づくり」をキャッチフレーズに、小学館・集英社などの漫画雑誌、さらにはスマホで読むデジタル漫画において、新しい作品作りを手掛けている。

作者の皆さんや読者の方からの感想、「ミラマガ☆」に関する
ご意見をお待ちしています!メールかFAXにて、文化振興課まで
お寄せください。メールの場合は件名に「マガジン感想」もしくは
「マガジン意見」とご記入ください。

メールアドレス:bunkashinko@city.yokote.lg.jp
FAX:文化振興課マンガ戦略係宛て 0182-32-4655

横手市マンガ活用教育推進事業
横手市ミライの漫画家発掘マガジン ミラマガ☆2024

発行年月日 2024年3月1日
発行者 横手市
編集 一般財団法人 横手市増田まんが美術財団
協力 合同会社 部活 (江上英樹、神村正樹、佐藤祐二)

【お問い合わせ先】

横手市まちづくり推進部 文化振興課
〒013-8601 秋田県横手市条里一丁目1-64
TEL:0182-23-6767 E-mail:bunkashinko@city.yokote.lg.jp

◎この作品集は、公的事業として発行するもので、営利を目的とするものではありません。
また、掲載作品の他誌及び他媒体への掲載をさまたげるものではありません。

いったいどんな「ミライ」が
待っているのか……!?





横手市



2024年3月1日発刊

発行：横手市

お問い合わせ：横手市まちづくり推進部 文化振興課
(0182-23-6767)